

## 距離の測り方&大きさ取得

墓石設計では , ●●● 【 2 点指定】で寸法を測ることができます . また , 下図のように , 対角
に , と2 点を取れば , 間口 (X)・奥行 (Y)・高さ (Z) 方向を一度に測ることができます .
測った距離は , 画面下部にそれぞれ表示されます .



また,【大きさ取得】ボタンを押すと,測った2点に合わせ,現在右上に選択されている部材の間口・奥行・高さを自動で入力し,取った2点に合わせて,部材の基準点が設定されます.



## 角度の測り方

墓石設計では, ●・ 【2点指定】で角度を測ることができます. 測った角度は,画面下部にそれぞれ表示されます.



2点で測った角度は、回転軸となる視点から見て、2点間を取った1点目の左回りとなります.

視点方向から見て,1点目より右側のラインが角度「0」になり,左回りに計測します. 計測した2点が,180度を超える場合は,角度「0」から「-」(マイナス)の角度が表示されます.





右図の場合,の部材の上に子柱の部材を配置する 場合は,角度Z方向を見ます.



回転する角度は,計測した角度から「90度」を引いた角度になりますので, 角度Zに「101.31 90」と入力します.



それぞれの **ZX ZY ZZ** ボタンをクリックすると ,「形状入力ウィンドウ」で選択されている角度項目に , 計測した数値が入力されます .

## 斜めの箇所に移動量を含んだ部材の配置方法

下図の様に,斜めの箇所に配置する際に,移動量を含んだ配置は,斜めの距離も入力しなくて はなりません.

【2点指定】で下図の1点目2点目の順番に角度を測ります.この場合は,X方向の角度を使用します.



「形状入力ウィンドウ」の角度Xに「78.69」と入力し,移動Xに「-20」、移動Zに「10」と入力します.斜めに配置しますので、移動Yに下図「A」の距離を入力します.

「A」の距離は三角関数を用いて「10\*(tan(90-78.69))となります.

